





分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

様式第5号 (第5条関係)

議長	事務局長	係長	書記
			

平成29年4月13日

矢巾町議会議長 廣田光男

会派名 矢巾明進会

代表者名 長谷川和男



平成28年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項(第2項)の規定により、次のとおり28年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 648,000 円

2 支出

項目	金額(円)	主たる支出の内容
調査研究費	315,740円	交通費、宿泊費
研修費	81,110円	セミナー受講料、交通費、宿泊費
会議費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費		
事務費		
合計	396,850円	

3 残額 251,150円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。

(A4)





政務活動費支出明細書 (会派名 = 矢巾明進会)

(調査研究費・1 枚のうち 1 枚)

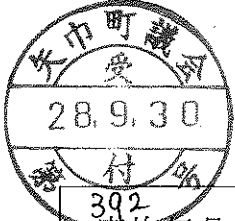
No.	支出年月日	件名	内容	金額 (円)	備考
1	平成28年 8月2日 ～8月4日	調査研究費	[行先] 千葉県栄町 視察目的 自治体消滅度千葉県No.1 からの脱却に向けて [行先] 環境省総務課政策 調整室 視察目的 東日本大震災からの復興 創生について [行先] 静岡県三島市 視察目的 ゆとりある田園居住区整 備促進事業について [行先] 静岡県浜松市 視察目的 「未来創造」新・ものづく り特区について 工場用地確保策について 新・産業集積エリアにつ いて	152,720 円	長谷川和男 村松信一
2	平成29年 2月1日 ～2月3日	調査研究費	[行先]香川県木田郡三木 町 視察目的 香川大学と連携したまち づくり [行先]香川県小豆島町 視察目的 小豆島高校野球部甲子園 出場に係る行政支援状況	163,020 円	村松信一 齊藤正範
	合計			315,740 円	

平成28年9月20日

矢巾町議会議長 廣田

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			
光男	様			
議長	事務局長	係長	書記	
				

会派名 矢巾明進会
 代表者 長谷川和男
 報告者名 村松 信一



調査研究実施報告書

実施年月日	平成28年8月2日～平成28年8月2日
参加者名 (8人)	矢巾明進会：長谷川和男、村松信一 やまゆり会：藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 町民の会：高橋安子、水本淳一、廣田清実
目的	自治体消滅度千葉県内No.1からの脱却に向けて 栄町総合戦略における定住の促進施策について 土地利用に関連しての人口減少問題について
行先	千葉県栄町役場 議会会議室
対応者 又は 主催者	矢巾町政策研究会「やまゆり会」 高橋七郎
概要及び 所見	<p>昭和30年に合併当時は約1万人弱の人口が東京へのベットタウン化し発展。 平成10年2万6000人に増加したがその後は減少に転じている。 2040年の人口推計では自治体の消滅度が千葉県内でNO1と発表されそこで、まち・ひと・しごと創生法の制定を受け「栄町版総合戦略」を策定し、年齢別の人口構成を改善されることを第1の目標として若者の転入促進・雇用の創出・まちの振るおい等をキーワードとして各種政策の展開をしている。 主事業は下記のとおりである。</p> <p>婚活支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 町民で組織の婚活実行委員会に対し支援の実施 (4回婚活実施、40組のカップル誕生) 赤ちゃん出産費用支援制度 (1人目4万円・2人目12万円・3人目20万円・以降28万円) 定住移住奨励金制度 (町内に転居10万円中学生以下の子どもがいる一人につき10万円・転入者10万円 アパートへの転入は中学生以下8万円支給)(Uタウン 単身世帯8万円・世帯転入16万円・世帯+子ども24万)

	<p>支給)</p> <p>住宅リフォーム補助制度 (10万円)</p> <p>園児送迎サービス事業 小さい子どもを持つ働く女性、保育園までの送迎を行う。 (保育士人件費・事務職員人件費・事務所経費・ワゴン車経費・運転手人件費・等援助)</p> <p>結婚後の新生活支援事業 結婚後の住宅購入費やアパート等の家賃・引っ越し費用等とし最大18万円を補助</p> <p>空き店舗での起業者支援 空き店舗の家賃の一部6万円(飲食店)3万円(一般起業)を1ヶ月支援する。</p> <p>移住PR物資作成事業 不動産・企業に対する移住セールス用としてボックスティッシュ・PRパンフレット準備</p> <p>どら黒豆(町の特産品)による地域経済の活性化事業に対する支援対策、黒まめを使用の生カステラ・焼酎・煮豆・パン等の開発支援</p> <p>コスプレ館、開館 世界的ブームのコスプレ館を房総のむらに会館(侍・新選組・町娘等の衣装の貸出し)</p> <p>以上のほかにも多くの定住・移住促進政策があり、若者の転入促進・切れ目のない子育て支援・雇用の創出・町の振るわい等のため各種施策等、実施による定住・移住対策や観光客の誘致など真剣に考え実践している。</p> <p>本町において人口減少の問題は避けて通れない状況であり、若者を中心とした定住促進について対策を真剣に考えることが重要である。</p>
経 費	152,720 円 (内訳は別紙のとおり)

平成28年9月20日

矢巾町議会議長 廣田 光男 様

会派名 矢巾明進会
 代表者 長谷川和男
 報告者名 村松 信一



調査等研究実施報告書

実施年月日	平成28年8月3日～平成28年8月3日
参加者名 (8人)	矢巾明進会：長谷川和男、村松信一 やまゆり会：藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 町民の会：高橋安子、水本淳一、廣田清実
目的	環境管理、鳥獣駆除 水素ステーションの環境について 循環共生型社会の構築 東日本大震災からの復興・創生について
行先	環境省 東京赤坂衆議院議員会館 会議室
対応者 又は 主催者	矢巾町政策研究会「やまゆり会」 高橋七郎
概要及び 所見	<p>東日本大震災からの復興・創生について</p> <p>東日本大震災の発生から5年が経過し、復興は新たなステージに入り、福島県については、計画に基づく除染を平成28年度中に完了させ、平成29年度からは、被災地の復旧・復興・創生に向けて一層のステップアップを図っていくとしている。</p> <p>具体的には、中間貯蔵施設の整備と除去土壌等の継続的な搬入を推進することと、除去土壌の汚染等の減容・再生利用に関する技術開発を進めること、又フォローアップ除染、森林放射線量低減対策のモデル事業等を行い放射性物質に汚染された廃棄物の処理を着実に進め放射線に係る住民の健康管理・健康不安対策も進め、帰還困難区域については関係機関で決定される平成29年以降の取り組み方針に沿って取り組んでいくこと。</p> <p>三陸復興国立公園やみちのく潮風トレイルを活用したグリーン復興等を推進する。</p> <p>以上の説明を受けたが住民には放射線に汚染された廃棄物に対する健康不安が根強いと感じた。</p> <p>循環共生型社会の構築について</p> <p>次世代につなげる暮らし・社会の変革による地球温暖化対策について、平成29年度は27年末に採択されたパリ協定を踏まえた温暖化対策を実行に移す年となり、2030年度に2013年比26.0%削減(2</p>

005年度比25.4%削減)する目標の実現に向けて、あらゆる政策手段を動員し、部門別対策、横断的対策の着実な実施を図り、2050年80%削減やそれ以降の長期大幅削減に向け技術革新や社会・都市・地域の構造やライフスタイルの変革等長期的・戦略的取り組みの道筋をつけたいとしており地球温暖化に取り組む強い姿勢を感じた。町民の一人として身近にできる温暖化対策はゴミの減量化であり、本町でも減量化に取り組んではいるが、抜本的な対策も必要と感じた次第である。

魅力ある我が国の自然の保全・活用といきものとの共生について

人といきものとの共生を目指し、生物多様性を確保するための取り組みを進める。

具体的には、生物多様性条約の愛知目標を達成し、共生と循環に基づくさまざまな社会経済活動の中に組み込んでいくほか、希少な生き物を保全する施策の充実に向けた検討、鳥獣養管理の推進や外来種の防除、動物の適正飼養の推進、自然資源の手入れである。

将来の暮らしを支える資源環境の実現と安心・安全の確保について

将来にわたり地域社会・暮らしを支えるため、一般廃棄物処理施設の早急かつ適切な更新及び浄化槽整備を進めるとともに今後想定される大規模災害も念頭に、災害廃棄物の円滑な処理体制の確保及び処理施設の防火拠点化等の強靱化を進めるとあり、本件を襲った台風10号での大災害により後発生すると思われる災害廃棄物の処理等は想定外が身近な問題や課題となったことで、本町における今後の課題として喫緊に取り組むべきである。

省エネを活用した水素社会推進事業について

水素は利用時CO₂を排出せず地球温暖化対策上重要なエネルギーであるが本格的な水素市場の拡大に不可欠な水素サプライチェーンの確立がなされていないため地域再エネルギー導入事業として低炭素な水素社会の実現と燃料電池自動車の普及・促進のため再エネ由来の水素ステーションを平成31年度までに100箇所程度導入するとしているが水素電池自動車は特殊車両での開発に注力し一般的にはEVカーの開発・普及に努めることのほうが先との考えもあるが、本町に設置した場合の交付金、運営のための交付金内容の説明を受けたが水素燃料自動車の普及と環境、費用対効果を考慮した上で、本町の対応を考えるべきと鑑みた。

経 費

円 (内訳は別紙のとおり)

平成28年9月20日

矢巾町議会議長 廣田 光男 様

会派名 矢巾明進会
 代表者 長谷川和男
 報告者名 村松 信一



調査等研究実施報告書

実施年月日	平成28年8月3日～平成28年8月3日
参加者名 (8人)	矢巾明進会 : 長谷川和男、村松信一 やまゆり会 : 藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 町民の会 : 高橋安子、水本淳一、廣田清実
目的	ゆとりある田園居住区整備促進事業について
行先	静岡県三島市
対応者 又は 主催者	矢巾町政策研究会「やまゆり会」 高橋七郎
概要及び 見所	<p>平成25年2月15日「内陸のフロンティアを拓く取組」が国の特区指定を受け、三島市は5つの事業を行う事とした。</p> <p>① 農業・観光関連施設集積事業 ② 三ッ谷地区新たな産業拠点整備事業 ③ 三島玉沢IC周辺医療・健康関連産業等集積事業 ④ 高規格幹線道路を活かした安心・安全のまちづくり促進事業 ⑤ ゆとりある田園居住区整備促進事業</p> <p>以上の5つの事業以外に三島市政策課題のなかに「新しいライフスタイルの実現の場創出」を掲げており、これとゆとりある田園居住区整備促進事業を結びつけての事業である「優良田園住宅の建設の促進に関する法律」に基づいて優良田園住宅用地として整備を行うことで、低密度でゆとりある居住区環境を創出し、沿岸部からの転居を希望する住民の受皿整備を行い、農業、また当該各地区周辺で計画している企業誘致に係る職住近接や都市部への通勤にも対応可能な住宅整備を促進する等、ゆとりある新しいライフスタイルを実現する地域づくりを推進する事業であります。その効果として下記の点を掲げております</p> <p>◇新しいライフスタイルの実現の場の創出を実現する。 ◇内陸部への移転や受け入れを可能にする ◇家・庭一体の住まいづくりの普及促進につながる</p>

◇職場・住居の近接を可能にする

以上のような開発における効果を掲げておりさらに、区域選定の課題解決として下記条件をすべて満たすこととしたうえで選定作業に着手した。

- ・一つのまとまりある街区 (0.3ha 以上)
- ・周辺にまとまりある自然や農地がある
- ・青地農地など含まない
- ・農地転用許可や開発等の許可の見込みがある
- ・鉄道・バス停からおおむね1km以内

以上のおおりに国の「特区」指定を受け三島市の政策課題の一つである「新しいライフスタイルの実現の場」を目標実現に掲げさらに具体的実施計画として「ゆとりある田園居住区整備促進事業」に取り組んだことは本町の医大開業に伴う日々1万人ともいわれております交流人口の増加に対応した町の開発参考になるとともに、優良農地として市街化調整区域での土地規制により開発自由度がほとんどない本町の農業地域における地域限定土地見直しのモデルケースとして参考となった。

また三島市は、地形的にも都心から40分ほどの場所である。このことから、今後懸念される「南海トラフ」等の災害に備えた地域づくりを推進している。

当町においても、防災・減災など有事に備えた町づくりが必要である。また、スマートインターチェンジもできることから、市街化調整区域の見直しの実施、これらを活かした地域づくりに取り組む必要がある。

経 費

円 (内訳は別紙のとおり)

平成28年9月20日

矢巾町議会議長 廣田 光男 様

会派名 矢巾明進会
 代表者 長谷川和男
 報告者名 村松 信一



調査等研究実施報告書

実施年月日	平成28年8月4日～平成28年8月4日
参加者名 (8人)	矢巾明進会 : 長谷川和男、村松信一 やまゆり会 : 藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 町民の会 : 高橋安子、水本淳一、廣田清実
目的	市街化調整区域における農業と工業のバランスある土地利用の実現に向けた取り組みについての先進地視察
行先	静岡県浜松市
対応者 又は 主催者	矢巾町政策研究会「やまゆり会」 高橋七郎
概要及び見所	<p>浜松市は大都市圏に属さないが産業の発展に支えられ平成19年に政令指定都市となった。</p> <p>ヤマハ・スズキ・ホンダ・カワイ楽器・浜松フォトニクス等、幾つもの世界企業が生まれているが江戸時代から製造業の技術集積があり最先端の産業を生み出してきた歴史があり、常に時代の変化を先取りして新たな基幹産業を創出してきた。</p> <p>対象元年鉄道院浜松工場の開業により全国からトップクラスの金属加工技術者が集結した。以後、自動織機産業、土木機械、国交機械、オートバイ、自動車など輸送機器の成長に支えられた。平成にはいり健康医療、航空宇宙、光産業、エレクトロニクス等が発展している。</p> <p>製材業から楽器産業が生まれ有名になった。このように産業の高ちゅおには、浜松市は総合的な産業支援体制で産・学・官が協力して工場用地立地の支援の結果である。</p> <p>現在は第3都田地区の工場用地として「特区の制度」を活用し「未来創造新物づくり特区」として工場用地として造成中である。</p> <p>市街化調整区域における農業と工業のバランスある土地利用の実現を目指したものである。</p> <p>政策課題は2点あり、1点目「農地の集約と企業等の農業参入の促進」 2点目「既存産業の高度化・戦略的な企業誘致による新選成長産業の集</p>

約」である。

このために協議を重ねた点として

○農用地区域の除外を可とする農業区域の除外用件の拡大

○市が行う農地転用の許可不要

○農地転用の許可権限の委譲

以上について企業立地サイドが政策課題として掲げ「特区制度として」国に申請した。

この特区は浜松市だけではなく地域協議会として商工会議所・農業協同組合・浜松土地改良区・地元の金融機関として静岡銀行・遠州信用銀行・日本政策投資銀行・清水銀行との協力体制をとっている。

○国との協議内容について

1 新たな規制の特例措置

2 財政支援措置

3 金融の支援措置

1の特例措置は、「市の土地利用政策に沿った農用地区域の除外」であるが新しい工業団地

新産業集積エリアの整備事業として約50%の工業団地を市街化区域にする線引きの農振除外は関東農政局と協議中である。

2について立地誘導地区重点エリアの設定

浜松市には高速道路、平成24年度開通の新東名高速道路がある。交通アクセスとして、新東名高速道路西インターから111分、東海道新幹線浜松駅から15分、浜松サービスエリア、スマートインターから5分、災害に強い工業団地として特に内陸部の局粉と地上に位置している。過去の整備した工業団地を含め80社の企業集積地域であり大規模な工業団地として整備したところである。

浜松市は市街化調整区域における農業と工業のバランスある土地利用を実現し、土地区画整理事業により工業団地を開発・整備し、需要に応じた新たな企業の受け入れを図ることで地域産業の振興と雇用の促進が図られており、ものづくりの町・森林産業・農業であり農業と工業のバランスある土地利用がなされている。

本町と規模の面で大きなかい離があるが縮小しての考え方では、当町の土地利用計画に大いに参考になると思われる。

当町は、数年後の岩手医科大学付属病院開院とスマートインターチェンジの開設等により土地利用のニーズが変化してきていることから、先進地の例も参考にしながら、市街化調整区域の見直しを行い、国や県との連携により秩序ある土地利用を行う必要がある。

経 費

円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名 = 矢巾明進会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計算	計	備考
	鉄道 (JR)	上野駅～安食駅 (往復)	71,400 円 × 2 人	142,800 円	整理番号 1-1 内 ✓
	鉄道 (JR)	東京駅～浜松駅 (往復)			
	鉄道 (JR)	盛岡駅～東京駅 (往復、宿泊料、 取扱手数料千円、込み)			
	タクシー	ジャンボタクシー			
	鉄道 (JR)	矢幅駅～盛岡駅 (往復)	480 円 × 2 人	960 円	整理番号 1-2 ✓
	タクシー	安食駅～栄町役場		1,270 円	整理番号 1-3 ✓
	タクシー	栄町役場～安食駅		1,540 円	整理番号 1-4 ✓
	タクシー	衆議院議員会館～東京駅		1,450 円	整理番号 1-5 ✓
	タクシー	舛ル～三島市役所		1,540 円	整理番号 1-6 ✓
タクシー	三島市役所～三島駅		1,140 円	整理番号 1-7 ✓	
タクシー	浜松駅～浜松市役所		1,010 円	整理番号 1-8 ✓	
タクシー	浜松市役所～浜松駅		1,010 円	整理番号 1-9 ✓	
	宿泊日	宿泊先	計算	計	
宿泊料	8月2日	ホテルプラザ新宿	2 人	円	整理番号 1-1 内 ✓
	8月3日	ホテルムーンリゼンシー	2 人	円	整理番号 1-1 内 ✓
資料代		円 × 人 =		円	


合計	152,720 円
----	-----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-1

領収書その他の書類の添付欄



領 収 証

矢中明進会 殿

No. 033638


平成 28 年 7 月 26 日

¥ 142,800 -

(現金) 振込・小切手

内	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
客	旅行代金	H28 7/28 ~ 8/4	静岡 東京	JR券 JRパック ホテル代

上記金額正に領収致しました。




〒020-0124 岩手県盛岡市盛川一丁目17-18

株式会社 岩手県北観光

代表取締役社長 三上 金昭

TEL 019-641-8811 FAX 019-641-8820



*金額訂正又は振替印なきものは無効

内訳

- 鉄道：上野駅～安食駅（往復2名分） 4,560円 ③
- 鉄道：東京駅～浜松駅（往復2名分） 32,820円 ⑧
- タクシー：ジャンボタクシー（2名分） 8,940円 ②
- 取扱料金：取扱料金（2名分） 1,000円
- 鉄道&宿泊パック：盛岡駅～東京駅（往復2名分） 79,480円
- 宿泊：8.2 ホテルサンルートプラザ新宿
- 宿泊：8.3 ホテルエルムリージェンシー（2名分） 16,000円

② } 96,480円

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成28年7月26日		
他会派との按分	(なし・あり)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)			
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
会派名		円	
合計		円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

2016年7月25日 発行

041116080021 NO. 16 - 000004 - 001

岩手県知事登録旅行業第2-112号
 株式会社岩手県北観光
 本社営業企画部
 020-0124
 岩手県盛岡市厨川丁目17-18
 TEL019-641-8811 FAX019-641-8844

矢巾明進会 御中

請求書

静岡・東京行きJR券&ホテル

営業企画部長 相馬 高広 印
 担当者 松本 香織 印

について、下記のとおりご請求申し上げます。

月日	摘要項目	備考	数量	単価	金額	消費税等
08/02	交通費運賃 JR 上野～安孫子～安食 往復		2	2,280	4,560	内税8%
08/02	JTBエース JR&ホテルパック 8/2東京からホテルパック ホテルフロントプラス 新宿		2	39,740	79,480	内税8%
08/03	JTBエース 宿泊プラン 8/3ホテルエリナーゼンシー 朝食付		2	8,000	16,000	内税8%
08/03	交通費運賃 JR 東京都区内～熱海～浜松 往復		2	16,410	32,820	内税8%
08/03	交通費運賃 タクシー ジャンボタクシー 4時間フリー		2	4,470	8,940	内税8%
08/02	取扱料金 取扱料金		2	500	1,000	内税8%
小計					142,800	0
【備考】		旅行代金		142,800		
御振込先		お預り金額		0		
北日本銀行		ご請求合計		142,800		
本店						
普通 口座番号 6687291						
口座名義人 加伊チホ カンゴ						

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-2

領収書その他の書類の添付欄

JR 矢幅駅～盛岡駅 (往復 2 名分)

480円 × 2回

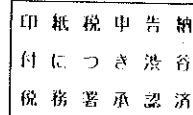
明
矢巾名進会 様

領 収 証

2016年 7月28日

金960円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。



本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
矢幅801 No.000001



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年7月28日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-3

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代 ✓
JR安食駅～栄町役場

矢巾明進会様

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.3678

日付 '16年08月02日 11:59 ✓

車番 007321 00

基本運賃 ¥1270円

合計 ¥1270円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車

ありがとうございます

北総交通株式会社

印西市木下1637-1

0476-42-2547

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年8月2日 ✓

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-4

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代
栄町役場～JR安食駅

矢巾明進会様

領 収 書

現・チ・ク・割引 No.3682

日付 '16年08月02日 16:02

車番 007321 00

基本運賃 ¥1540円

合計 ¥1540円

上記の通り領収致しました
毎度ご乗車

ありがとうございます

北総交通株式会社

印西市木下1637-1

0476-42-2547

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年8月2日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-5 /

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代
衆議院議員会館～JR東京駅 /

矢中明道会 様

領収書


毎度ご乗車ありがとうございます

ドア番号 1209号

2016年08月03日 /

乗車料金
¥1450円 /

(現金・チケット・クupon)
上記の通り正に領収致しました

 (株)グリーンキャブ江戸川
〒132-0035 江戸川区平井6-2-28
お忘れ物は TEL 03-3617-5231

ご意見・ご要望は
TEL 03-3205-6622
タクシーのご用命は
TEL 03-3203-8181

GPSコード
1-40464-60914

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年8月3日 /

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-6 /

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代
ホテル～三島市役所

会派 明進会 様

領 収 書

No.2417

日付 '16年08月04日

車番 000011 800

基本運賃 ¥1410円

迎車料金 ¥130円

合計 ¥1540円

上記の通り領収致しました
御乗車有難うございました
お忘れ物・お問い合わせは
下記までお電話ください

かんこうタクシー株式会社

フリーダイヤル

0120-75-1866

配車室 954-6000

代表 951-0818

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年8月4日

他会派との按分 (なし)・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-7

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代
三島市役所～JR三島駅

伊豆箱根交通株式会社

領 収 書

2016年08月04日

車番 001190 No.9927 800

基本運賃 ¥1010

迎車料金 ¥130

合計金額 ¥1140

決済対象額 ¥1140

決済金額 ¥1140

上記の通り領収致しました
毎度御乗車

ありがとうございます
お忘れ物・お問い合わせは
下記までご連絡下さい

伊豆箱根交通株式会社

三島営業所

静岡県東部地区

共同配車センター

電 話

0120-75-0818

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 | 平成28年8月4日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-8

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代
JR浜松駅～浜松市役所

矢野明進会様

領 収 証

No. 2578

日付 2016年 08月 04日

車番 000091 0000

基本運賃 ¥1,010円

合計 ¥1,010円

上記の様に領収致しました

乗客、乗車中に怪しむべき事項、
乗客が乗車中に怪しむべき事項を申し渡す。

乗客は同乗者としてお乗車ください。

走りかき

光タクシー

〒412-0002 浜松市中央区権太町1-3-1 053-453-4181

☎ 053-453-4181

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年8月4日 ✓

他会派との按分 (なし)・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	1-9 /

領収書その他の書類の添付欄

タクシー代
浜松市役所～JR浜松駅

会派明証会様

領 収 書

No.6218

日付 '16年08月04日 15:32

車番 003771 000

基本運賃 ¥1010円 /

合計 ¥1010円

上記の通り領収致しました

この領収書は、領収書として有効です。

領収書お問い合わせセンター



遠鉄タクシー株式会社

末尾 1…浜松 TEL053-412-7777

4…磐田 TEL0538-32-7777

※車番の末尾数字をご覧ください

確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年8月4日

他会派との按分 (なし・あり)


(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

分類番号					
保存期限	1	3	5	10	永

様式第8号 (第6条関係)

議長	事務局長	係長	書記
			

平成29年2月13日

矢巾町議会議長 廣田 光 男



会派名 矢巾明進会
 代表者名 長谷川 和 男
 報告者氏名 齊藤 正 範



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成29年2月1日～平成29年2月3日 (視察日 2月2日)
参加者名 (8人)	矢巾明進会：齊藤正範、村松信一 やまゆり会：藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 町民の会：高橋安子、廣田清実、水本淳一
目的	①香川大学と連携したまちづくり
行先	香川県木田郡三木町
対応者 又は 主催者	矢巾町政策研究会「やまゆり会」高橋七郎
概要及び 所見	<p>概 要</p> <p>○香川県の東部に位置し、西は高松市、東はさぬき市、南は美馬市、北は高松市牟礼町に接しており面積75.8㎡、平成29年1月現在人口27,646人、10,780世帯である。</p> <p>○日本一幸せな町を目指した「まちづくり」を進めており、四国新聞社の27年度の調査で、香川県で幸福度ナンバーワンという評価を得た。</p> <p>○無作為抽出によって選ばれた住民による会議「百眼百考会議」で議論し、住民一人一人の幸せを実現するための計画を「三木町まんて願大作戦」と命名し住民と一体となって推進している。</p> <p>○三木町の誇れる（売り）こととして、みんなで子どもや子育て世代を守る町の推進を特に力を入れ、妊娠から出産、子育てまでの切れ目ない支援を行い、子育て家庭の暮らしを応援している。</p>

	<p>○行政らしくない行政を目指し、「行政が住民を巻き込む」のではなく「行政がいかに住民に巻き込まれていくか」を大切にしており、行政が住民の意見を聞いて決めるのではなく行政が暮らしの中に溶け込んで、住民のひとりと感じられるような取り組みをいっている。</p> <p>○香川大学との包括的な連携強化を図っており、各種有識者会議への教員派遣や生活習慣病予防対策、留学生の児童クラブへの訪問などの提携やふるさと納税の寄付金による金銭的支援などを行っている。</p> <p>○住民票を持たない学生に対する対策として、ふるさと住民票を発行し取り組んでいる。特典として、町の情報提供、各計画等へのパブリックコメント、年2回「三木のええもん」がもらえるキャンペーン、三木町「実」体験ツアー、町長、副町長とのお食事交流会、三木町文化交流プラザの利用など。</p> <p>○地域未来塾を経済的理由や家庭の事情により家庭での学習が困難な中学生・高校生を対象に大学生や教員OBなど地域住民・NPO等の協力やICT機器、学習ソフトウェア等の活用により、学習機会の提供により貧困の連鎖を断ち切るとことを目指している。</p> <p>所 見</p> <p>○附属病院は町のはずれにあり、渋滞などの交通問題は発生していない。</p> <p>○医師、看護師は通勤距離が近いとため、高松市居住が多いようだ。当町は新たに勤務する職員の居住に力を入れる対策が必要である。</p> <p>○三木町は何か自慢することがあるかと尋ねられた時、これぞというものが無かった。子育て支援を充実することで誇れるものを創りあげ、幸福度ナンバーワンで注目される。</p> <p>○乳幼児の一時預かりサービス(日曜日を除き24時間利用)冠婚葬祭は10日前予約で可。</p> <p>○当町の子育て支援の参考にすべきと考える。</p> <p>○町外の住民に自慢できるものが無かったが、自ら自慢できるものを創り上げた。</p>
<p>経 費</p>	<p>163,020円 (内訳は別紙のとおり)</p>

平成29年2月/3日

矢巾町議会議長 廣田光男 様

会派名 矢巾明進会
 代表者名 長谷川 和 男
 報告者氏名 齊 藤 正 範



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成29年2月1日～平成29年2月3日 (視察日 2月3日)
参加者名 (8人)	矢巾明進会：齊藤正範、村松信一 やまゆり会：藤原由巳、藤原義一、高橋七郎 町民の会：高橋安子、廣田清実、水本淳一
目的	②小豆島高校野球部甲子園出場に係る行政支援状況
行先	香川県小豆郡小豆島町
対応者 又は 主催者	矢巾町政策研究会「やまゆり会」高橋七郎
概要及び 所見	<p>概 要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○香川県北端の小豆島東南部に位置し、面積95.6㎡、平成28年12月現在人口14,585人、6384世帯であり、海と山の美しい自然に恵まれた町である。 ○農業は昭和40年ころから、米・麦等に代わって花卉・果樹を主体とする作物に転換してきたが、収益性と高齢化から耕作放棄地が増加している。 ○醤油、つくだ煮などの食品工業や、石材工業の第2次産業と観光関連産業などの第3次産業が主で、近年観光産業を中心として第1次産業、第2次産業との連携が進められている。 ○瀬戸大橋をはじめとする本州四国三橋や高速道網の整備で生活圏は広大化し、余暇時間の増大とリゾート志向の高まりによって人々の行動範囲が拡大し大きく変貌する中、地域のもつ魅力を生かし、増幅していくことを目指している。 ○観光客の誘客に力を入れており、多種に亘る観光地・施設

	<p>の整備運営や各種イベントの開催で、年間100万人を超える人が訪れている。特に小豆島オリーブマラソン全国大会は定員5,000名が1週間程度で受付終了となる人気で、商工会が主催し町全体を巻き込み600人程度のボランティアが参加するイベントとなっている。</p> <p>○移住促進や企業に力を入れており、地場産業活性化セミナー・地域産業振興アドバイザーの設置小豆島新しい産業づくり条例を制定しての進出企業と既存企業の支援・小豆島地場産業PR事業などを展開しており、移住者がミニトマト栽培・イタリアンレストラン・地ビール事業など、年間2件程度の起業がある。</p> <p>○ふるさと納税の謝礼品を昨年からリニューアルし、オリーブ廃材を餌に与えているオリーブ牛、はまち、オリーブオイルが人気があり産業振興に寄与するとともに、寄付金も1億円を超えている。</p> <p>○選抜甲子園出場応援事業は、実行委員会を立ち上げ寄付金や応援団を募集したが、参加者は島内外の6000人が集まり盛況であった。寄付は1億1千円程度集まり残額は基金としている。</p> <p>○ジャンパー・メガホン・帽子・横断幕などのグッズ製作し、統一感のある応援を行った。</p> <p>所 見</p> <p>○島であるため地域応援に対する一体感があり、寄付金もスムーズに集まり応援を通じ盛り上がった。</p> <p>○応援に行けなかった町民のために、パブリックビューイング会場が設置され大画面を見ての応援も行っており、当町でも必要と考える。</p> <p>○小豆島高校の応援団は最優秀応援賞を受賞した。不来方高校の応援も統一感ある何らかのグッズは必要と考える。</p> <p>○小豆島町は、他地区とを結ぶ唯一の手段は海上交通だけ・南部の農地は急斜面がで基盤が軟弱など大きなハンディキャップがあるが、地域の特性や魅力ある事業展開などを行うことで今後の発展を目指している。</p>
<p>経 費</p>	<p>円 (内訳は別紙のとおり)</p>

別紙

調査研究等経費内訳

(会派名 = 矢巾明進会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
	交通機関名	経路	計 算	計	備考
	鉄道 (JR)	矢幅駅～東京駅 (往復)			整理番号
	タクシー	ジャンボタクシー			1-1内
	タクシー	ジャンボタクシー			
	モノレール	浜松町～羽田 (往復)			
		羽田空港～高松空港 (往復、宿泊料込)	78,280 円 (2名分)	156560 円	
	高速艇	高松港～土庄港 (往復)	2,230 円× 2名	4,460 円	整理番号 I-2
	タクシー	高松港～高松空港		2,000 円	整理番号 I-3
	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
宿 泊 料	2 / 1	東急 REI ホテル	円× 2 人	円	整理番号 1-1内
	2 / 2	オーキドホテル	円× 2 人	円	整理番号 1-1内
			円× 人	円	
資料代			円× 人 =	円	
			円× 人 =	円	

合 計	163,020 円
-----	-----------

備考 領収書の写しを添付すること。

政務活動費使用報告書

【 会派名 矢巾明進会 】

領収書

視察研修先 四国 香川県三木町・小豆島町

期 日 平成29年2月1日～2月3日

研修参加者 齋藤正範・村松信一

項目区分	調査研究費
整理番号	I-I



領 収 証

矢巾明進会 殿

No. 034587

平成 29 年 1 月 27 日

¥ 156,560 -

(現金) 振込 (小切手)

内 容	種 目	旅行年月日	行先(又は品名)	内 訳
	旅行代金	H29.2/1~2/3	四国	矢巾明進会(会)同視察研修会

上記金額正に領収致しました。



〒020-0124 岩手県盛岡市厨川一丁目17-18
 株式会社 岩手県北観光
 代表取締役社長 三上金昭
 TEL 019-641-8811 FAX 019-641-8844



※金額訂正又は抜者印なきものは無効

内訳

鉄道：矢幅駅～東京駅 (往復2名分)	60,000 円
ジャンボタクシー：2/1～2/2 (2名分)	15,000 円
ジャンボタクシー：2/3 (2名分)	5,600 円
モノレール：浜松町～羽田 (往復2名分)	1,960 円
AIR&ホテルパック：羽田空港～高松空港 (往復2名分)	60,750 円
宿泊：2/1 高松東急 REI ホテル	
宿泊：2/2 オーキドホテル (2名分)	13,250 円

政務活動費使用報告書

【 会派名 矢巾明進会 】

領収書

視察研修先 四国 香川県三木町・小豆島町

期 日 平成29年2月1日～2月3日

研修参加者 齋藤正範・村松信一

項目区分	調査研究費
整理番号	I-2

領収証

矢巾明進会 殿

¥ 4,460

但し 往復券 2枚 (No. 7531~7532)

平成 29 年 2 月 2 日

上記金額正に領収致し、了。

小豆島町 株式会社

本町 高松市 香川県 087(051)8171 FAX087(051)7520
087(051)8183
087(051)8193
087(051)821875
087(051)8220
087(051)2347100

高速艇 292-2 高松港

現金	292-2
振込	
その他	

内訳

高速艇 高松港～土庄港(往復)
2,230円×2名分

政務活動費使用報告書

【 会派名 矢巾明進会 】

領収書

視察研修先 四国 香川県三木町・小豆島町

期 日 平成29年2月1日～2月3日

研修参加者 齋藤正範・村松信一

項目区分	調査研究費
整理番号	I-3

領 収 証

No.

矢巾明進会 殿

平成29年 2月 3日

金額 ¥ 2,000円

上記の金額正に領収致しました

但し(月 日分)

収 入

印 紙



株式会社 常磐タクシー

本 社 高松市上之町1-7-10 TEL 087-867-6010

バス部 高松市上之町1-7-10 TEL 087-867-9555

FAX 087-867-9550

本証に取扱者印のない場合は無効

取扱者印



内訳

タクシー


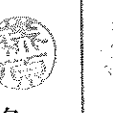

高松港～高松空港 2名分



受様式第8号 (第6条関係)

矢巾町議会議長 廣田 光男 様

分類番号				
保存期限	1・3・5・10・永			

議長	事務局長	係長	書記
			

平成28年 9月26日

会派名 矢巾明進会
 代表者名 長谷川 和男
 報告者氏名 齊藤 正範



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成28年 4月 6日～ 年 月 日
参加者名 (10人)	矢巾明進会 齊藤正範 一心会 山崎道夫、廣田光男、藤原梅昭、川村農夫 昆 秀一、赤丸秀雄 日本共産党 小川文子、川村よし子 公明党 米倉清志
目的	新公会計制度研修会
行先	矢巾町公民館 研修室
対応者 又は 主催者	一心会 昆 秀一
概要及び 所見	◇新公会計制度を学び今後の議会活動と議会運営への参考とする。 所見等詳細報告は別紙による。 ◇講師 北光監査法人 公認会計士 小玉 暢章 氏 他
経費	20,000円 (内訳は別紙のとおり)

調査研究等経費内訳

(会派名=矢巾明進会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計 算	計	備考
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
	タクシー			円	
	レンタカー			円	
	有料道路料金			円	
	駐車料金			円	
	燃料代			円	
				円	
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計 算	計	備考
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
講師派遣報酬代	20,000円× 1人 = 20,000円				
	円× 人 =			円	

合 計	20,000円
-----	---------

備考 領収書等の写しを添付すること。

議会研修報告書 [矢巾明進会]

平成 28 年 4 月 27 日

開催日時 平成 28 年 4 月 6 日 (水) 9 時 30 分 ~ 12 時 00 分
開催場所 矢巾町公民館 2 階
研修内容 地方公会計について
① 統一的な基準による地方公会計
② 地方公営企業会計の理解
講師 北光監査法人 公認会計士 小玉 暢章 氏 他
参加者名 矢巾明進会 齊藤正範

【研修内容】

■ 統一的な基準による地方公会計について

- ① 財務諸表作成の基礎知識
- ② 総務省方式改訂モデルによる財務諸表
- ③ 財務書類等の活用

■ 地方公営企業会計の理解について

- ① 地方公営企業会計の概要
- ② 水道事業会計の理解
- ③ 新公営企業会計制度の適用

【所見】

- ◇ 地方公営企業会計の目的は事業実態を映す鏡であり、実態がなければ何も映らない。
- ◇ 地方公営企業は企業である以上独立採算が求められており、採算が確保できるギリギリの料金になっているかという観点が必要である。
その検証手段がとしてもこの会計手法が必要である。
- ◇ 地方公営企業は独立採算を要求されることを前提として、料金決定を行うことができる。
- ◇ 水道事業の業務は、類似する他都市との比較し事業展開を計画することも必要である。
- ◇ 地方公営企業は自由でかつ責任ある経営が地方公共団体に求められており、その実現には内部管理強化と外部へのわかりやすい財務情報が不可欠である。
- ◇ 財務諸表の作成が目的ではなく、それをどのように活用していくかが課題であり、財務情報の理解に努めることが必要である。

以上

(任意様式)

項目区分	講師派遣報酬代
整理番号	

領収書その他の書類の添付欄

講師料及び資料代 [原本は一心会保管]

領 収 書

矢巾町議会一心会、矢巾明進会、日本共産党、公明党
代表 山崎道夫 様

金額	200,000 円
----	-----------



但し 講師派遣報酬代として

上記の金額正に領収致しました

平成28年4月6日

内 訳

税抜金額	¥185,186
消費税額	¥14,814

北 光 監 査 法 人

代表社員 田 村 賢

盛岡市菜園一丁目3番6号

TEL (019) 654-2663



(一心会) 米倉 勇 様
(矢巾明進会) 斎藤 正 様

(一心会) 金額訂正したものは無効です。

廣田 光男 氏 香一 山崎道夫 様 斎藤 正 様 田村 賢 氏 赤松 秀樹 氏 (矢巾明進会) 山崎 道夫 様

- レンダーの場所、上記の通りか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

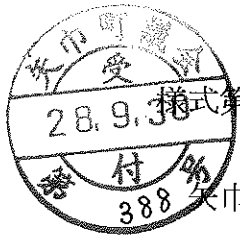
支払年月日 平成28年 4月 6日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	一心会	120,000 円	20,000 円×6人
会派名	矢巾明進会	20,000 円	20,000 円×1人
会派名	日本共産党	40,000 円	20,000 円×2人
会派名	公明党	20,000 円	20,000 円×1人
会派名		円	
合計		200,000 円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付



様式第8号 (第6条関係)

矢巾町議会議長 廣田 光男 様

分類番号					
保存期限	1	3	5	10	永

議長	事務局長	係長	書記

平成28年 9月26日

会派名 矢巾明進会
 代表者名 長谷川 和男
 報告者氏名 齊藤 正範



調査研究等実施報告書

実施年月日	平成28年 8月 7日～ 平成28年 8月 8日
参加者名 (8人)	矢巾明進会 齊藤正範 一心会 山崎道夫、廣田光男、藤原梅昭、川村農夫 昆 秀一、赤丸秀雄 公明党 米倉清志
目 的	1. 住民自治を進める議員の役割 2. 住民自治を進める議会改革 上記2講座を学び今後の議員活動と議会運営への参考とする。
行 先	東京都 (池袋) 伊藤ビル アットビジネスセンター別館
対 応 者 又は 主 催 者	一心会 山崎 道夫
概 要 及 び 所 見	◇議会改革と議員の役割について 1. 住民自治を進める議員の役割 2. 住民自治を進める議会改革 所見等詳細報告は別紙による。 ◇講 師 江藤 俊明 氏 (山梨学院大学法学部 大学院研究科長)
経 費	61,110円 (内訳は別紙のとおり)

議会研修報告書 [矢巾明進会]

平成 28 年 9 月 13 日

開催日時 平成 28 年 8 月 8 日 (木) 10 時 ~ 17 時

開催場所 東京 (池袋) アットビジネスセンター

研修内容 議会改革と議員の役割について

第 1 講義 : 住民自治を進める議会改革

第 2 講義 : 住民自治を進める議員の役割

講師 江藤 俊明 氏 (山梨学院大学法学部 大学院研究科長)

参加者名 矢巾明進会 齊藤正範

【研修内容】

■住民自治を進める議会改革について (第一講義)

1、自治体改革が議会を蚊帳の外に

- ・ 行政に民間手法を導入や住民参加型などの事業展開 → 「P D C A」サイクル。

2、地方政治の台頭 → 地方行政重視からの転換

- ・ 地方行政重視の時代から「調整と統合」の政治の重視へ。

- ・ 財政危機 = 「あれもこれも」から「あれかこれか」へ → 政治の重要性。

3、議会 (議事機関) と首長等 (執行機関) が住民福祉の向上をめぐり政策競争

- ・ 議会は驚くべき権限が与えられている → 条例、予算、決算、主要計画、執行権限にも。

- ・ なぜ議会に権限を与えるのか (住民代表機関 + 議事期間) → 多様な世論形成。

4、議会の政策サイクルは「P D D D C A」のサイクルである

- ・ [P D C A] 計画・実行・検証・改善に [D D] を追加 : D → 討議・D → 決議の場。

5、フォーラムとしての議会の立ち位置

- ・ 執行機関と協働 (協調・対立ではなく) や住民との協働 (参考人・議会報告会など)。

6、議会基本条例の意義 : 議会の規範や住民自治を進める議会のルール

- ・ 制定されていなければ → 議員としてバラバラ、住民も議会運営が解からないなど問題。

■住民自治を進める議員の役割について（第2講義）

1、議会と議員

- ・口利き活動の意味の転換：財政危機⇒政策提案や住民に実現の困難性を説明。
- ・議員間討議質問質疑：議案が出てからでは遅い⇒9月決算の状況で総合計画の問題点を委員会でもとめ、予算に反映させる。

2、議員のポリシーと質問力が問われる

- ・個別の質問・質疑⇒今は個々の質問がバラバラに行なっている。
- ・議員間討議⇒議案が提出されてからでは遅い。
- ・質問・質疑の追跡調査⇒一般質問からこぼれるテーマ、政策実現への道となる

3、質問力を向上させるためには

- ・監視・政策提言は決議だけではなく、質問によっても可能。
- ・目的の明確化、優先順位、獲得目標をはっきりさせる。

4、監視型質問の論点⇒争点化させるために

- ・法令、条例、計画等の理解、他の自治体の動向。
- ・当該自治体の政策、行政組織の運用。
- ・総合計画における位置づけ、コスト、他の政策との関係。

5、議会改革⇒定数削減⇒間違いである

- ・住民の声を行政に反映させることが重要である。
- ・議員定数と報酬の策定は住民と考えることが必要。

【所見】

- ①住民意見（多様な意見がある）とは何をもっていうのか議論することが大切である。
- ②意見は変わるものとして、徹底的な議員間討議で問題をえぐり出すことが重要である。
- ③議会は権限があることを自覚することが必要である。
- ④「議会だより」「議会報告」などで議会の取組状況を発信し、住民の意見を聞く姿勢がととても大事であることを再認識できた。
- ⑤首長主導型では発展性がない。地域経営の自由度が高まっており、議会と首長が住民福祉の向上をめぐる政策競争することが、住民自治を発展させる。

以上

調査研究等経費内訳

(会派名 = 矢巾明進会)

調査研究費 ・ <u>研修費</u> (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計算	計	備考
	J R 東北線	矢幅駅～盛岡駅	240 円×1 人	240 円	
	J R 新幹線等 (宿泊費含)	盛岡駅～東京都内～盛岡駅	34,480 円×1 人	34,480 円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
	タクシー	盛岡駅～各自宅 (同乗)	1,390 円×1 人	1,390 円	
	レンタカー			円	
	有料道路料金			円	
	駐車料金			円	
	燃料代			円	
				円	
宿泊料	宿泊日	宿泊先	計算	計	備考
	8 月 7 日	ホテルメッツ目白	円× 人	円	パック料金
			円× 人	円	
			円× 人	円	
セミナー受講料		25,000 円× 1 人 = 25,000 円			
		円× 人 = 円			

合計	61,110 円
----	----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	J R 料金
整理番号	

領収書その他の書類の添付欄

J R 利用料 矢幅駅 ~ 盛岡駅間 [原本は一心会保管]

廣田光男
米倉清太郎
山崎道夫
藤原博昭
が村敬文
尾崎秀二
斎藤正徳
赤松幸雄

領 収 証

2016年 8月 7日

矢巾町議会様 心会 矢巾明進会 公明党

金1,920円

ただし、乗車券類代として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

矢幅 ~ 盛岡駅間 8人分

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

東日本旅客鉄道株式会社
矢幅801 No.000003



確認項目

- あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	平成28年 8月 7日	
他会派との按分 (なし・あり)	あり	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名 一心会	1,440円	240円×6人
会派名 矢巾明進会	240円	240円×1人
会派名 公明党	240円	240円×1人
会派名 _____	円	
会派名 _____	円	
合計	1,920円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

(任意様式)

項目区分	タクシー料金
整理番号	

領収書その他の書類の添付欄

タクシー利用料 盛岡駅 ~ 各自宅 (乗合) [原本は一心会保管]

心会・矢巾明進会・公明党 領収書

2018年08月08日-014

メーター運賃 ¥5,000円

合計 ¥5,000円

現金支払 ¥5,000円

上記の通り領収致しました。

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 0225 ~~盛岡駅~~ ~ 矢巾町間

有限会社 みだけタクシー

本社(営) 019-641-4482

菓子(営) 019-688-1335

山崎 蓮 赤松 孝雄
原田 光男 米倉 尚志

領 収 証

心会・矢巾明進会・公明党様

H28年 8月 8日

★ ¥ 6,120

但、

但、

～矢巾町間 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

有限会社 岩手バイク

盛岡市下太田沢田68番地15

TEL 019 (658) 0351

FAX 019 (658) 0188

コクヨ ウゲ1048

長巻一 斎藤 謙 村松 良夫 斎藤 操

(複数会派合同の場合は、全ての会派名)

- 但し書きが具体的な記載となっているか。
- レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- 鉄道やタクシー等交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日 平成28年 8月 8日

他会派との按分 (なし・あり)

(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)

会派名	一心会	8,340円	1,390円×6人
会派名	矢巾明進会	1,390円	1,390円×1人
会派名	公明党	1,390円	1,390円×1人
会派名		円	
会派名		円	
合計		11,120円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書等を貼付

領 収 証

2016年 7月 9日

矢巾町議会矢巾明進会 様

金34,480円

ただし、ご旅行代金代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
びゅう盛岡701 No.000011

盛岡 ~ 東京間 (新幹線) 往復

領収証

No. _____

矢巾町議会矢巾明進会 様

平成 28年 8月 8日

金額 **¥25,000**

内
消費税等

但 8月8日セミナー受講料として
上記正に領収いたしました

現金	

収入印紙

〒152-0032

東京都目黒区平町1-9-15

株式会社 地方議会総合研究所



係